

平成21年度実績事務事業評価シート (Aシート)

作成日：平成22年6月1日

整理番号	01-040102002-01		事業種別	一 般		事業態様	継続	
事務事業名	妊産婦健康管理事業			区分	コード	名 称		
総合計画体系	前期基本計画	区分	コード	名 称	会計	1	一般会計	
					款	4	衛生費	
					項	1	保健衛生費	
					目	2	母子衛生費	
					細目	2	妊産婦健康管理事業	
基本事業	2	健康管理の促進	事務事業の根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	母子保健法、本宮市母子保健健康診査実施要綱、福島県妊婦健康診査支援基金事業補助金交付要綱			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	(年度 ~ 年度)				
事業概要 (事業のあらまし)	妊娠届を受理し、母体や胎児の健康確保を図るため、妊婦健康診査費の助成をするため受診票（助成券）を発行する。全妊婦に15回分交付し受診勧奨をする。実施については、県内の医療機関に委託。県外で受診する際は、申請により償還払いにて助成する。							
計画等での位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 総合計画 前期基本計画主要事業	担当部課等		生活福祉部		保健課		
	<input type="checkbox"/> 自主的財政健全化計画 基本計画・構想・新規事業	担当係		健康増進係		記入者 吉村真奈美		
	<input type="checkbox"/> 平成21年度重点事業	一次評価者 (課長等名)		根本真弓				

1 行動方針 (PLAN)

事業目的	対象 (誰を、何を)	本宮市に住所のある妊婦									
	意図→目指す成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	妊娠中の異常に早期対応でき、健康で安全な妊娠出産を迎えることができるようにする。	⇒	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>指標名</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>妊婦健康診査受診率 (前期)</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>妊婦健診受診者で異常のあった方の率</td> <td>%</td> </tr> </table>	区分	指標名	単位	成果指標	妊婦健康診査受診率 (前期)	%	妊婦健診受診者で異常のあった方の率
区分	指標名	単位									
成果指標	妊婦健康診査受診率 (前期)	%									
	妊婦健診受診者で異常のあった方の率	%									
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	・母子健康手帳の発行、妊婦健康診査受診票 (助成券) の交付 (15回分) ・県外で妊婦健診を受診する際は償還払いにて助成 ・妊婦教室を年6回実施 (その他グループミーティング年11回) ・ハイリスク妊産婦の家庭訪問	⇒	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>指標名</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>妊婦健康診査助成件数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>妊婦教室参加人数</td> <td>人</td> </tr> </table>	区分	指標名	単位	活動指標	妊婦健康診査助成件数	人	妊婦教室参加人数	人
		区分	指標名	単位							
活動指標	妊婦健康診査助成件数	人									
	妊婦教室参加人数	人									

2 実施 (DO)

○事業費と財源の推移

区分	年度	平成20年度 (決算)		平成21年度 (決算)		平成22年度 (決算)	
		経費	金額	経費	金額	経費	金額
直接事業費			(千円)		(千円)		(千円)
	報償費		19	報償費	19		
	需用費		226	需用費	254		
	役務費		168	役務費	171		
	委託料		16,172	委託料	16,328		
	負担金・補助及び交付金		178	負担金・補助及び交付金	327		
	①事業費計		16,763	①事業費計	17,099	①事業費計	
人件費	②人数 (年)		0.30	②人数 (年)	0.30	②人数 (年)	
	③平均人件費		8,608	③平均人件費	8,375	③平均人件費	
	④=②×③		2,582	④=②×③	2,513	④=②×③	
	総事業費 ①+④		19,345		19,612		
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金			
	県支出金		1,403	県支出金	4,019		
	使用料及び手数料			使用料及び手数料			
	地方債			地方債			
	その他			その他			
一般財源		17,942	一般財源	15,593			

○事務事業の実績

区分	指標名	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成25年度
			(実績)	(実績)		(目標年度)
活動指標	妊婦健康診査助成件数	人	270	277	280	290
	妊婦教室参加人数	人	42	33	40	50

○事務事業の成果

	指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績)	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
成果指標	妊婦健康診査受診率（前期）	%	99	100	100	100
	妊婦健康診査受診者で異常のあった方の率	%	16	22	20	15

3 評価（CHECK）

【1次評価】

項目	区分	選択理由の説明	項目評価
目的 妥当性	1 意図が政策・施策体系と結びついているか？ <input type="checkbox"/> 結びつかない <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	→ 健康診査は母体や胎児の健康確保を図るため必要である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 市が行うべき（関与すべき）事業か？ <input checked="" type="checkbox"/> 行う必要がある <input type="checkbox"/> 行う必要がない	→ 母子保健法に基づき、市で行う必要がある。	<input type="checkbox"/> 不適切
有効性	1 目的を達成するための手段（実施方法）は有効か？ <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> やや有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	→ 母体・胎児共に安全に出産を迎えるために有効	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 成果指標の目標値の達成状況は？ <input checked="" type="checkbox"/> 順調である <input type="checkbox"/> やや順調でない <input type="checkbox"/> 順調でない	→ 100%の受診が望ましいため、事業の説明と受診勧奨を実施	
効率性	1 投入した事業費又は人員に見合った効果は得られているか？ <input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> やや得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない	→ 県内同一単価で実施している。全妊婦15回の妊婦健診助成により、安心して健診が受けられる体制が整い、妊婦健診の受診率も向上している。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 効率的な方法で実施されているか？ <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> やや実施されていない <input type="checkbox"/> 実施されていない	→ 県内医療機関と統一された単価で契約実施。県外医療機関での実施は償還払いとして簡素化を図っている。	
公平性	1 受益者の負担が適正かつ特定の個人や団体に偏っていないか？ <input type="checkbox"/> 馴染まない <input checked="" type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> やや適正でない <input type="checkbox"/> 適正でない	→ 全妊婦が対象となっている。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切

【2次評価】

全体評価	意見
<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切	

4 評価による行動（ACTION）

	【1次評価】		【2次評価】	
	今後の方向性	方向性に対する取り組み（課題と解決方法等）	今後の方向性	方向性に対する取り組み（方針の指示）
20年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	全妊婦に対して妊婦健診15回分が助成されるようになったが、周知が行き届かず、経済的理由により健診を受けない妊婦がいた。県外受診助成を含め、周知拡大が必要。妊婦教室の実施方法について改善が必要。	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	
21年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	全妊婦15回の妊婦健診助成、及び県外受診者への助成については、今後も周知拡大を図る。妊婦教室（グループミーティング）の実施、周知方法については検討が必要。妊娠届出時よりハイリスク妊婦への支援が図られるよう、届出時のスクリーニングの導入等を検討。	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	
22年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了		<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	